

バストス週報

第二百八十九号
昭和三十一年
十月廿日
発行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA

RUA PRES.
VARGAS, 188
C. P. 112
BASTOS
C. P.

第 一 号
一 号
80¢ 00

諷刺漫談 (カミシバイ)
丑寅怪談

同志討とは肉親盟友を切ること
に非ず、おのれを切ることなり
(糸音)

此の語は今から十五六年も前のことだ
から、もうカビが生えニューズバリでは
口であるが、闇から闇へ葬るのもフビ
と一供養するつもりになった。佛心とお
養錢のあるお方は、どうも遠慮なくお
んで頂き度い。
舞台は今も去り通り十数年前のこと、
演しものが現在の事柄によく似て居るか
らといつて錯覚を起し、慌てて久ラバツ
タを止め直し、狂言作者のところがえ抗談
など、もちこまないように、(いいです、
あわてる人、笑はれますか)
さて前書は、この位にして、開幕

第一景

時、千九百四十何年何月何日夜
小間物屋 Y 氏 S 君を訪問、禪問答用紙
Y 氏、今夜ウシトラ會があるから一しよに
行こう、誘いに来たんだ。
S 君、何だ、おのウシトラで何は？
Y 氏、ウシトラの如く食ってトラになる迄の
むんですよ。
S 君、ヤア折角だが駄目だ、ウシトラも牛飲
馬食族だが、今ジヤンタレたばかり、こ
の通りオミキも廻ってをる。
Y 氏、オアア言うは、実はコレ、
シカジカだ。
S 君、ふーん、コレコレガシカジカか、
では、あとからかけつける。
Y 氏、……と、忘れたさんな。
S 君、念には及ばぬ、はいかり乍らボク
は約束と紙は破ることにして、前後不覚
にねむってしまふ。
S 君、……は、はじめから出かける氣もな
し、か、たのめ、あろう、芝居のこと、役者
たちが何かをわめていたが、ヤアと和解さ
せたのがウシトラ親分、和解酒という
のが例のコレ、シカジカだ、
「あいつを味はなきや、あとがうるさい、
誰かアビゾに行けてな、こと、Y 氏の
未だの、か、知れぬと、S 君は自分勝手には
がんでいた、尤も、食後の招待は昔から有
猫いもんで、は、な、ま、して、S 君のよう
貧棒人は、金費を出して、トラになるのは、
きらいな方でもあったのだらう。」

Alfaiataria Imperial
T. Maruyama

ノーマイは
かたぐるーくなくてよ
但し、ショイシヤ、
マルヤマ製を
なほ、さ、ら、よ
バストス
丸山洋服店



Reloaria Confianca
T. Nakamura
Tupã

長年皆様の
ごひいきに
あづかって居る
店でございます
ジヤジネイロポント前
一寸お立ちより下さい

時、第一景より数日後のこと、
町の有力者 A 氏、S 君を訪問、禪問答、
A 氏、昨夜は見えませんでしたナ、
S 君、何でレたつけ？
A 氏、先夜のウシトラ會です、
S 君、失礼、あり、晩事前に酩酊カンラク
し、まして、時、ウシトラで、何のこ
とです。
A 氏、ネ、ウシトラ、ク、のウシトラです、
今度の興行に役者たちが少し、ごてまし
て、オアア、その手打式でした、
S 君、なる程、ウシトラの親分衆が役者
家の物言いを仲裁して、シヤン、と、ヤ、
たわけです、ね。



ツパン市
中村
時計店

第二景

時、第一景より数日後のこと、
町の有力者 A 氏、S 君を訪問、禪問答、
A 氏、昨夜は見えませんでしたナ、
S 君、何でレたつけ？
A 氏、先夜のウシトラ會です、
S 君、失礼、あり、晩事前に酩酊カンラク
し、まして、時、ウシトラで、何のこ
とです。
A 氏、ネ、ウシトラ、ク、のウシトラです、
今度の興行に役者たちが少し、ごてまし
て、オアア、その手打式でした、
S 君、なる程、ウシトラの親分衆が役者
家の物言いを仲裁して、シヤン、と、ヤ、
たわけです、ね。

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと
 A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

Sapotaria Hayakawa



靴と脚線美
 これは申す迄もごいません
 クツとエロ
 いえ、それは無関係でございます

早川靴店

R. Pres. Vargas

Feira do Lar Via

Corchão de mo la



毎月フク引抽籤があります
 来る十月二十五日迄に
 御申込み下さい
 (八百軒程の差がありますから、今すぐお申込み下さるのが大変御利益です)

御申込みは左記へ
 バストス商業会計事務所内
 戸田 おさむ
 (幸)

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

A氏 舞台裏で一人の役者が刀を四本さすわ
 S 君 役者のゴタ／＼の時は、どんなこと

イグレージャバストス建設

ケルメツセ會計報告

一九五五年五月及六月

摘要	収入	支出
ロレッタ部 収入 (メス2間)	1 7 3 1 4 0 0	
バール部	5 1 4 0 0 0	
コエリヨ部	7 2 2 2 0 0	
トンボラ部	2 3 6 4 0 8 0	
エレガンテ部	4 2 4 0 0	
アルトフランテ部	1 4 6 0 0	
レイロン部	4 2 6 4 3 0 0	
ガード部	5 5 7 4 9 0 0	
カミニオネツテ部	4 2 0 0 0 0 0	
ケンタン部	5 0 4 0 0 0	
聖母婦人会	1 3 8 6 3 3 0	
同情コンフルソ	1 1 3 2 3 0 0	
雑収入	6 6 5 0 0	
賞品、玩具、飲物		3 3 0 6 4 0 0
運搬費 ガソリーナ		1 6 6 7 3 0
イルミネーション		5 2 6 3 0
糧売入 スーパー		5 6 0 0 0 0
旅費		8 0 0 0 0
近郊出張		8 4 9 0 0
宣伝印刷費		9 3 0 0 0
花火		8 7 9 5 0
未収金		6 7 9 0 6 0 0
教会倉庫預け		4 2 0 0 0 0 0
未払金 支払		3 4 8 7 2 5 0
レガ残金 支払		3 4 0 0 0 0
現金在り高		3 3 3 9 5 5 0
合計	2 2 5 1 7 0 1 0	2 2 5 1 7 0 1 0
収入総計	2 2 5 1 7 0 1 0	
諸支出		4 3 5 9 6 1 0
差引利益金		1 8 1 5 7 4 0 0

本年五月及六月教会堂建設資金獲得の爲めケルメツセを値しました節は皆様の御協力により前掲の如き成績を得ました。今一度ケルメツセを同値致し明年早々建築続行に取りかゝる予定でございます。何卒御後援御協力の程願ひます。

右御礼を兼ね御預りませ

一九五五年十月十五日

クレマンテ フラシ神父
フェスツ会長
ロメオ バッソロール
左スツ特別会計
タロタ マエル
監査役
オラホ サレス
ニシ トール
サキタ ハルイチ

仙人掌詠草 (十月二日)

熊蜂の末て抱えたる葱坊主 阪東春歩
目くされの仔猫に目薬す子哉 宮崎北眠
八人に柩は重し春の雷 依田赤音
百城の豆良く青ち蛇の晝 山本秋扇
古草や花れ残りたる隣接区 山口和枝
テ草のがさくと鳴る移民墓地 植木水仙子
比られて貰い仔猫をかへしゆく 南天 子
目のあかぬうちに仔猫を捨てて来な 柏本福花
出さばれし若草山のピクニック 小指修水
若草に探りこぼるる山羊の乳 伊勢天鼓
春雷や耳搔ふ癖のある幼児 矢野三止
若草よ四ハクラスの少年よ 北 眠
春雷や選挙日あすに迫りたる 水仙子

訂正

本誌前号(三八号)曹洞宗高階禪師歓迎会計報告中、数字の誤植がありますので訂正いたします。

支出之部 御法礼 一七コソトとあるは 一七コソト五百計が正し
婦人会花輪御礼 一コソトは 五百計が正し
(総計には異動ありません)

右之通り訂正いたします (係)

バストス寫真同好会又々入選

第二十四回バンネイランテ国際寫真展覧会に出品した作品中、バストスでは左の三名が合格入選した。因に同展覧会には、ラジール寫真界最高峰のものである。

ラビスカンド(落書き) 橋本輝敏君
アラントアララ(耕し) 宮崎北眠君
ワラシイカバ(選挙) 小沢将男君

御しらせ

拝啓 過日菅洞宗大本山管長、高階禪師御来錫の際は皆々様に多大の御協力と御援助を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。就きましては其節管長の御土産として、同宗門徒へ配布致し呉れとて、禪曹洞宗祖三尊佛の小型掛軸を置いて行かれてあります。それと産業会館に於て御霊前大供養中の撮った小型寫真を記念に差上げ度いと思ひます故、甚だ恐縮に存じます。尚、中央西川誠一薬局迄御立寄り御受取り下さいませ。様御頼み致します。尚、念のため左に御氏名を左に記載致し置きます。 合掌

一九五五年十月十七日

菅原秀次郎

各位様

外世話人一同

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 大野英雄様 | 西川統平様 | 菅原君治様 | 隠岐重雄様 |
| 橋本光義様 | 上田儀七様 | 梅山亮三郎様 | 相川清様 |
| 桑元貞雄様 | 谷口章様 | 崎田春一様 | 加藤唯好様 |
| 西川誠一様 | 岡森嘉平様 | 白岩我様 | 熊谷茂次様 |
| 重道永栄様 | 山川一豊様 | 伊藤亮一様 | 早川里美様 |
| 佐々木久輔様 | 栗田実竿様 | 松原秀亮様 | 細江翁様 |
| 小野清志様 | 畑中留太郎様 | 越智勉様 | 虎岩頼寿様 |
| 魚名氏様 | 中原寅一様 | 清家虎三様 | 伊藤熊三郎様 |
| 竹原恵様 | 岩原鈴一様 | 谷口又之助様 | 高橋朝太郎様 |
| 坪井楸様 | 茂庭一郎様 | 奥田民藏様 | 戸川守様 |

急告

かねて当院にて入歯治療中のお方に御しらせいたします。本歯を入れる前に「カリ歯」をとり差上げたままの方々が沢山ある筈です。実は聖市方面へ移転計画中なりで、来る十一月末までに、当院へ引っ越し下される様、おながい申します。それ以後は仕事都合上残念乍らお引受いたしかねます。以上

一九五五年十月十五日

又桑元歯科医院

各位

八重樫家具店の

特賣品

食堂用の道具一とそろい
伸縮式メーカ
上等皮張り椅子八脚つき
硝子戸棚 食器戸棚
(以上十二点一組)
コルシヨン デモータ
カ！マ
バネマクラ (幸福な夢を見るマクラ)
その他新しいモノの品々

聖市製家具は、とくに

お安く差上げて居ります

(コチャ倉庫上トナリ)

生活改善十ヶ條

- お互い同胞の實生活、日常の生活様式にも種々改善すべき点があり、殊にバストは些々が華美に過ぎざるべし、その改善すべき当面の事項を挙げて研究申であつたが、去る十月十三日夜池田ホテル役員会を開き、大体左記の如き案を決定した。
1. 婚約に當つて相手方へ贈る結納金は十コントを越えないこと。
 2. 花嫁の持物を限定することはできないが、出来る限り質素にすること。
 3. 結婚披露宴は五品料理とし、一人前セルベージヤ又はガラナ、何れか一本とする。
 4. 披露宴は事情のゆるす限り、花婿花嫁の両家共同で行ふことが望ましい。花婿のお別れ宴は原則として茶菓子で行ふこと。
 5. 結婚披露宴に招待された場合一般の客は祝儀を五十針とする。
 6. 出産祝は五十針を限度とし、お返しは全廢のこと。
 7. 病氣見舞の返礼は全廢すること。
 8. 葬儀の香奠は大人三〇針、小人二十針とする。(縁故者は別とす)香奠返しはせぬこと。
 9. 葬儀に當り、一般会葬者に対し、酒食事等のもてなしをせぬこと。
 10. 寄附を募るもの、之れに協力するものあるは自由であらうけれども、之れを行ふことによつて幾多の無理を生ずることを慮り、次の様な方法をとりたい。
- 寄附券集を行う時は十日以前に、その本質並に予算書を添え、連日会へ提出すること。当会では之れを研討し、至当と認められたものに限り添書を附する。此の添書あるものに限り充分の寄附に於ては、同様に同様です。

以上

前記の文章は、重道連日第一書記氏より口述で受けたものを適宜意味を誤らぬ程度で筆記したもので、之れが原文というわけではありませぬ、為念(係り)個々の生活様式習慣を、しはることは困難ですが、辛苦の世渡りに渡する共同の決心です。御協力ありんことを。

移転御挨拶

サウネ区
木内雅雄

拝啓 私共一家過去二十四年の長きに亘りサウネ区に在りました。此の度、バ家事の都合により、サンパウロ市へ移転することになりました。

永らくの間一方なりぬ御厚情を蒙り御蔭を以て大過なく過し得ましたことは皆様の御友情によるものと厚く御礼申上げると共に尚将来とも御交誼を賜はりますよう御願ひ申上げます。

尚出發に際し皆様より御丁寧なる御餞別等頂戴いたし重ねて御礼申上げます。どうぞ皆様も御健康に御暮らなさいます様、一々御挨拶に伺ひかねますので下失礼紙上にて御言葉申上げます。

又聖市へ御おでの節は、お立ちより下さる様住所は左記の通りです。

Praca Cambuci No. 147
São Paulo

一九五五年十月十七日
バストス出発に際し
木内 一回

各位



養鶏管理

経験のない方でも、真面目な方なら結構です。なる可く二人以上就働できる家族を望む

詳細面談

カロリアス区
クランジア 菅 井

楠美省吾氏の手紙

楠美さんに記憶があまりですか、昨年八月十六日、議員団の一人としてバストスを訪問されました。昨年八月廿二日附本誌第二二九号に「七人の侍」と題して、遺文がのって居ますから、御座います。さい。そのサムライの中の楠見さんが、外ロリア生古川誠三氏に寄せた私信ですが、國家を思う赤心と申します、憂國の至情というが、真面目な御意見なので、特に乞ふて掲げました。前おさが長く、恐縮です。

拝復、昨年九月六日附の貴簡うれしく拝誦しました。万里の異郷で黙々と、健康の有様をホテルで承はり、移民政策を一生の聖業として戦ってゐる小生にとりて感銘深きものがありません。ナンプウ口では小生の不用意な発言から残念な状況を作り大兄より御同情を受けました。移民の心理は二十五年の体験より意にも解しておませんが、意外な大成功者が多いので帰國後、國會を中心として大啓蒙をやりたい。昨年、移民局を作り移民会社（資本金一億五千万円）を作り、アメリカより五十五億（三年間の金を借りることに相成り、横浜にも神戸も同様の韓旋所を作り、出帆港として劃期的な飛躍でした。明年以後更に更に大々的に展開して先達の皆様の応援の意味で、人々を新らしい輪血を以て見る決心です。庄子、加藤降旗の三氏落選残念でした。お別れしてからリオより欧州へ渡り、スペイン、イギリス、フランス、イタリア、スイス、ドイツと旅行して六十九日目、羽田へかえりました。明年が明後年には又渡伯します。年間五万人送出したいものです。小生への政界で成長すれば、どんなにも応援出来ず。五十年間に台湾、樺太、朝鮮、満州へ百五十億ドル投資した日本の偉力をもう一度出せよう。どうか海外に在る先覚者として御体にお留意、御健闘願います。

弘前市笹森町十三
古川 誠三様
セイゴクスマシ

アテマール街 太郎田商店

内外雑貨・食料品・農薬品

マキナ・ミンゼールの

プレスタソン 販売をはじめました

第一回入金

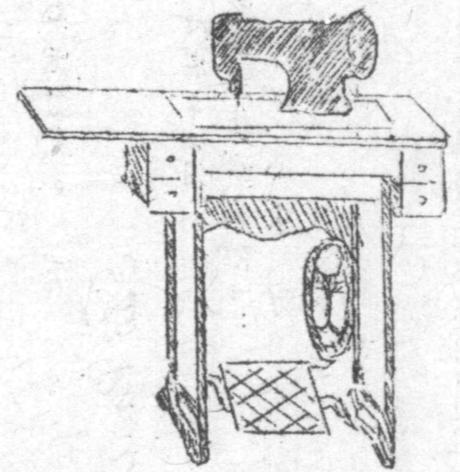
三コント也

残金は毎月

七七。針ッ

十ヶ月分納

容易にお求めになれます



懐儀方の
将来の爲めに
一台おすす致します
知りまの内に
禁にご自分のものとなります

バストス短歌会 十月九日

席題「晩春」

いづれかに。晩春となり長病の 吹本菊子
我も試歩ひくまでと 癒えたる
柿の花、いづれか散りて実をまてば 浅田孤舟
忙しき身にも 逝く春 思ふ
逝く春のフベ寂しくぐもりに 森重扶美
夾竹桃の花のみ 明るし
トロップの 角笛ながく 尾をひきて 山本一男
春深みゆく 牧丘に 消ゆ
晩春の入り陽た、えて 空港の 渡部子工
原一面に 茅花吹かれつ
そのこのわれにかかわりなればと 真神鳴草
人なつかしく 春の 逝くかも

おしらせ

来る十一月六日(日)十一時出発 ササキ乗向 前より、カニオンまで

第二回バストス探勝會

外ロリア 本田果樹種苗園 吟行

同好者の参加歓迎

俳句吟社 仙人 啓手

五五年の旅
ノ口エステの村々への抜萃

四Hクラブ運動の指導者林茂夫先生は去る九月の末にバストスへもおいでになり三日間講習会を開催して下さり誠にありがとうございました。先生は寸暇もなく各級を巡視して居られおます。此れは先生の旅行記の一部です(道路第七五号より)

◇ バウル層へ
林 茂 夫

バウルにつくと、まだ暗くて寒い。駅前宿で夜明けを待とうと思つて戸を叩くと、折柄の法科の入学試験に来た学生たちで一杯だった。徹夜した学生だらう。リフロ片手に中庭を行ったり来たりしていた。口ヒケを生やした落第生が多いようだ。組合に寄つて連絡がどうなつているかをきいて見た。折柄主任が交代して、或村の連絡の手紙は一月も前に出したのが、まだ新聞入れに入れたままのものもある。午後にはチビリツサの村人の車で富樫三平氏の客となることが出来た。國をまわつた折柄主任は八十年のお婆さんは昨日と同じで一向に老けなかつた。折柄の日は、しをあげて早速と篠原恒四郎氏と合止度いと思つて、カサカサと灌漑貯水池の丘をまわつて見た。バウル層の上に立つて居るのだ。富樫氏の苦心して植えた新種のカサカサは、思ったよりのびていない。が古地としてはいよいよ方であらう。袋は、外の採集も出来るほどであった。カサカサ以外の牧場にはレイロ以外には何も生えない所もある。このバウル層と三十五年の戦いをいふと、未だこの村の、未だ方行く未を考えてみる。かつては巨大な美しい林であつたらう。この地帯も、急激な表土の流亡で急にやせてしまふ。乾いてしまふ。谷という谷は、このように理つて河床のないがマの林に富河となつて居るのが東南ノ口地帯の様相だ。昔を今に返すよしもないが、唯この採集の幸福が築かれて行く。そこに住む人間の幸福が築かれて行く。犠牲をここに持ち、致し方ないことだ。犠牲をここに持ち、致し方ないことだ。農民に唯一つのやり場が、土地の荒廢の外なかつた。当然のことだ。アラジルは、このような道をふんで、いわけ我身をたべてしまふという。餓えた蛇のように、沃土を失いつつ、近代國家体制へ仲間入りをしたのだ。又投資や移

氏によつて古い國をうるほしても未だた

考へるともなく、老人なことを考へて、桑畑の道を行くと篠原さんの養蚕小屋の裏口に出た。日本から来て一年ばかりになる青年が、一々に蚕座の手なほしをして居る。その夜富樫さんの処でジャンターをしながら篠原さんと三人で齎せた土地の問題について話合つた。結局は各自の個性と境遇によつて、又人生に対する考え方によつて、きめらるべき問題だ。という二とになつた。青年たちも集つて明日からの講習の打合せをした。講習は十時から二日間、夜は青年と婦人のレクレーションと劇の指導をした。丁度この婦人会主催で、村で娯楽会をやることになつて、そのケイコ中だった。中から結成され、其後、毎月常会をやリ、キチンと記録して向上に志して居るのには感心するのだ。すべてはそこから生れるだろう。四Hクラブの青年たちも常会のやり方、フロジエトのやり方、その發表のし方などの具体的な研究をし合つた。やせ地の模範のようなチビリツサが一審は合せな着しをして居ると云う時をよび、近える為めに、お互のへ九頁へつづく。



Alfaiataria
São Paulo

才正月ノ
アマラシイ
洋服ノゴチユウモンワ、
一日モ、ハマイ、ホウガ
ベンリテ、ゴカイマス

「トロピカル」ノヨイ、ガラガ
イロイロ、ソロツテナリマス

ホントにジマルジネーロ前

中城洋服店

君、カネーザールを
羨望し給うこと勿れ

珈琲園だけが成功の道ではありません
適地適作！これが農業の本道です。
今迄雑作で得た経験から、地についた農
業は永年作物を中本としたものでないと
心から安心の域には入りかねます。
私らの 立体農業！
皆さん、真剣に考へようではありませんか！

一千本のホンカン栽培

三年間、カンサクをしながら育てま
しよう。四年目から之れで立派に
生業が確定し

年五百コントの純益保証

君カネーザールを羨み給うこと勿れ
道は近きにあります。

バストスはホンカンの適作地

↓それからポック、酪農へ……

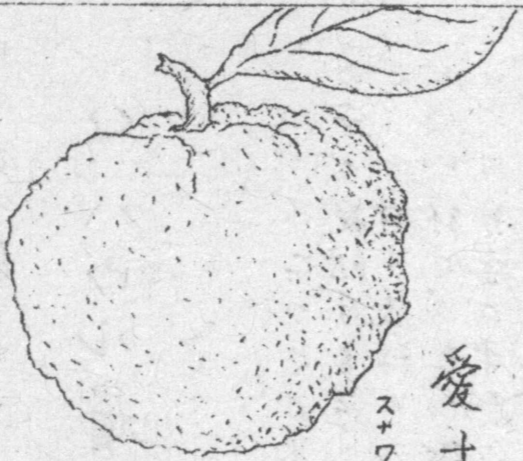
バストスの新産業はこれだ！

ホンカンで更生！

おくれで悔いさのこす事勿れ！

愛するバストスを永久に愛することは……？

スワチ……緑の地帯を作ることなり (HONDA-SHINKYO)



これぞ安心！！

緑の地帯を作ること……とは何ぞや？
ホンカンを植えることなり (YAKO-ZEN)

植付の最もよい時期……いよいよ今月から！

苗木ご希望の方は至急 御申込み下さい

優良苗大量仕立あり

百聞は一見にしかず

一度ご来園を乞ふ

必ずお氣に召すことうけあい！

○汗と泥にまみれ 良心的な作品
製作に苦心せる……バストス

本田種苗園

Oficina Shimtaku

Nossa Relojoaria 785 Tupã



ツパン アベニータ タモヨス

時計類一功めがめ
貴金属 アリアンサ
修理 確実
ツパンと定評
J'ssa 時計店

オフィシタ

シンタク

ヨーチエンの下となり
アコムラドールの修理
モートル巻替と修理
ラジオ組立及修理
其他電氣の仕事一切
どんな仕事でも快よく
いたします

松竹映画 第五回ハリウッド

世界映画祭出品
最優秀作品賞獲得

二十四のひとみ

昨年十一月三日発行週刊朝日に掲載され
全國民を感動させた「二十四の瞳」に関する
批評と感想はすばらしい反響を呼び、さ
きに羽瀨商會が遠早く此の脚本を輸入し
て聖布で封切りした時は、幾々二キロにわ
たるブローチを作り二週間連続上映とい
う大変な人気であった。

「二十四の瞳」は平凡な女教師の物語だ
が一度以上映されるや映画ズレした批評
家が泣き、前大連文相がナミタを流して
文部省特選映画に推した。

映画のストーリー

瀬戸内海で二番目に大きい小豆島の岬の
どうばなにある百戸ほどの寒村で、昭和
三年春のこと。この村の分教場へ大石先
生という師範科を出たばかりの女先生の
赴任した。小学生は四年迄この分教場に
通い、五年から片道五キロの本校へ通ふの
である。

大石先生は身体が小さいので生徒から
小石先生と呼ばれて親しまれるようにな
り、二学期となる。或る日台風で村が荒
された。生徒たちと道掃除を手伝ったあ
と涙で哥って遊んでいる内、大石先生は、お
とし穴に落ちてアレスケンを切りました。
十二人の一年生は大石先生が休んで居
るのを、淋しくてたまらない。子供たちは家
にムゲンで二里の道を歩いて、大石先生の処
へ会いに行く。遠くへ行くが皆が泣き
出した。通りかかったバスに大石先生が
のっていた。子供の目からも大石先生の目も
も涙があふれる。

子供たちは大石先生の家でウドンをこちそう
になり、海岸で寫真をとる。しかしそれから大石
先生は自走車にのれないので、近くの本校へ
転任になさる。お別れに来た大石先生の舟が、かん／＼く小
さくなってゆく。子供たちは決意に立って口々
に「またおいでー」「やくそくしたとー」と叫ぶ。

それから五年
子供たちは本校へ通うようになった。大
石先生の処へもおムコさんが来た。しか
し不幸は此頃から一人の先生と十二人の
子供たちの上へしのみよつて来た。

お松江が母親をなくした。大石先生
は招江が前からほしがっていたユリ模様
の弁当箱を持って見舞にいった。然し松
江はいつ迄たつても学校へ姿を現はさな
かった。大改の親類へ子守にやらされた
というのである。秋になって生徒達の待
ちに待った修道旅行の日が来た。(下段へ)

七頁よりつゞく。バウル君は
共同、智慧、勤勉、そして忍耐が必要であ
らう。わけて家長や婦人たちが少年少女
たちに理想を植えつけることが一番に大
功なことだろう。

第一、第二富士は全く知らない土地だ。
高本旅館の主人が心配してくれて、第二
の富士の内山さんにつれていってもらいこ
とになつて会場に行く。昨年お会いした
第一の須山周蔵氏が来られて、まホオ一か
らまわることになる。

二十五日の夕方に須山さん方に着いて
夜は青年と家長に今後の指導について話
合いをした。真々々今夜は霜たろうと云
っていた。純な青年たちで、4H講習の
相談会がそのまゝ講習会になつてしま
つた形。会長は内山さんの弟さんだといふ
明くる朝だ。カををいたいていると、トモ

べの音がして高本旅館主、田、上氏、更生植民
地の関さんが来られて何か指導にというわけ
だが、第二富士は折柄、村芝居で今晚、第一の青
年たちと見学する予定だったが断念して第二は連
絡に止める事に決り、一行中二富士の深瀬さん
に行き、更に運動場で準備中の青年達と連絡
をした。団長は深瀬さんの弟さんで、来年は大
いにやりましようと思を揮かしている。このど
一帯は棉作の夢の跡だ。バウルから十七キロ
眺めてあかぬ眺望だった。新移民の入っ
ていると一ろ。

バウルに帰って来た。田、上さんの村に行くことに
なる。ヒラヒラはバウルから三時間、ノ口線は古
い所だという。更生植民地の関さんと、もう一人の方
が私について話をききに同行することになったが、一人
の方は急に気分が悪くなり更生に帰られた。
オニオスを待つ間に、天理教図書館を見たい
と思つて行ったが日曜で駄目だった。(未完)

（上段よりつゞく）
船で金比羅さまへ行くのだ。その旅行の
帰途、高松の港近くで大石先生は大改へ
行っている筈の招江が大家食堂で働いて
いるのに出会う。招江は何もいわない
し、かしまでゆく。船をこり見送って一人
で泣いていた。ソ満國境の雲行が怪しく
なつて、軍國主義が次第に露骨になつて
来た頃、子供たちは卒業して行った。
それから又八年の歳月が流れた……

男の方は

男前製作所

へ御いで下さい

パール中島の上となり

コナヤさんの下となり

見ちがえるよう

立派にしてさし上げます

森 理髮所



SUBLIME DEDICAÇÃO (Kiyushi no Hitomi)

ああ！わたくしたちの待ちにまった
世紀の名画『二十四の瞳』がとうとう

バストスへまいりました。

来る十月二十七日 夜八時より

二十八日 夜八時より

二十九日 マチネ午後二時より
夜八時より

シネバンディランテへ御出かけ下さい

主催 バストス 婦人會

後援 バストス連合日本人會

バストス聯合青年團

入場料 大人 二十クルゼイロ
小供 十クルゼイロ

木下惠介監督作品 壺井 栄 原作

高 峯 秀 子 主演

二十
四
の
瞳

知らず知らず わきあがり あふれ出る 清純な涙

心から感激する 堂々三時間の大映画

婦人會より特別にお願い

○ ジオジオの生徒が修学旅行費の一端にあてる為め、入場券を主として、シツテ方面に賣りにまわって居ります。

御協力お願い申上ります。

○ 尚本映画は、非常な前人氣なので、なる可く

市中の方は、二十七、二十八日 を利用せられ

シツテの方々は二十九日(土)においでをお願い混雑を避けたく存じます

